

北海道大学スキー部 100 年、山スキー部 50 年記念事業

北海道大学スキー部はこの 9 月創部 100 周年を迎えました。また、北海道大学山スキー部は北大スキー部山班を継承してから来年で 50 年を迎えます。北大スキー部 100 年の歩みは日本におけるスキーの揺籃時代とその後の発展の歩みと言っても過言ではありません。

スキーは本来北国において雪の山野を跋涉する道具として誕生しましたが、その後冬のスポーツとして人々に楽しまれ、今日では、競技スキー・ゲレンデスキー・山スキー・歩くスキーとそれぞれの好みにより多様化しています。とくに北海道では山スキーはアルピニズムへと発展しており、大自然に抱かれて行うスキーは単なるスポーツとしては捉えきれず、ひとつの文化と言えます。

本年はレルヒ中佐によってスキー術が北海道に伝わってから 100 年であることもあり、北大山とスキーの会（北大山スキー部 OB 会）では、健全なる冬のスポーツとしての山スキーやスキーツアー、あるいは山小屋の意義を再認識し、さらに北国におけるスキー文化について改めて皆様とともに考えることを目的として、本年から来年にかけて以下の事業を計画しております。

つきましては、スキー・山岳関係の皆様のこれらの事業へのご理解とご参加をお願い申し上げます。

1. 北海道大学総合博物館企画展示「日本におけるスキーと北大スキーの 100 年」の開催

日時：2012 年 10 月 10 日（水）～12 月 16 日（日）

会場：北大総合博物館（北区北 10 条西 8 丁目）zz

2. 「北大スキー部 100 年・山スキー部 50 年を祝う会」（山の唄を皆で歌う会）の開催

日時：2012 年 10 月 13 日（土）14:30～18:00

会場：北大クラーク会館大集会室（北区北 8 条西 8 丁目）

3. シンポジウム「山スキーと山小屋を考える—北海道スキー伝来 100 年に当たって—」

日時：2012 年 10 月 14 日（日）13:00～17:00

会場：北海道大学 人文・社会科学総合研究棟 1 階 W103（北区北 10 条西 7 丁目）

4. 「ヒュッテンケッテ（山小屋の鎖）ツアー」および「オートルートさっぽろ」の
実施

（札幌周辺の山小屋を巡るスキーツアー、市民参加のスキーツアーなど）

時期：2013年3月～5月

北大スキー部 100年山スキー部 50年記念事業実行委員会

委員長 長沼昭夫

連絡先：在田一則

〒060-0810

札幌市北区北10条西8丁目

北海道大学総合博物館

TEL/FAX 011-706-2724